

まず相談を
ひとり
で悩まないで

相談室では、4月から新たに「男性の悩み電話相談」と「こころの相談」が開設されました。「男性の悩み電話相談」は毎月第2、第4土曜日の13～16時に男性の相談員が相談をお聞きしています。最近では男性から当センターのホームページを見たというお問い合わせをいただき相談につながるケースも増えています。「こころの相談」は偶数月の第2水曜日（8月は休館日のため、第3水曜日の8月21日開催）、11～14時に保健師でもある相談員が面接で相談をお受けします。予約での受付になりますが、相談員と直接話すことで気持ちほぐれたり、問題解決に向けた一歩を踏み出すヒントになるかもしれませんので、お気軽にお問い合わせください。一般の相談窓口はこれまで通り10～17時となっておりますが、木曜日も休みになりました。電話で話しづらい時は、メールでお受けすることもできます。ネガティブな感情や複雑な状況を吐き出すことは、勇気が要ることです。一人で抱えきれない問題に直面し、自分が少し我慢すればと辛い思いをため込んでいませんか。不安な気持ちや複雑な思いは言葉に表しにくいところもあるかもしれませんが、友人でも家族でもない相談員とやりとりしながら、一緒に考えて話し合えたらと思っております。



相談無料 秘密厳守 ☎018-836-7846

- 相談時間 月・火・水・金・土 10:00-17:00（木・日・祝休館）
- 相談方法 電話・メール（ホームページ参照）・面接（要予約）

※ ご予約のない面接希望者は、お待たせしたり後日改めてご来室をお願いする場合がございますので、ご注意ください。

☆ 8月の「こころの相談」は8月21日（水）11:00-14:00になります。ご予約の際は間違えないようご注意ください。

【登録団体のみなさまへ お願い】

●研修室利用時のお願い
研修室（アトリオン7階）ご利用の際の申請書の提出は、利用日の10日前にお済ませください。利用料金のお支払は当日で問題ありません。引き続きご利用お待ちしております。

●団体活動スペース利用時のお願い
団体活動スペース（アトリオン6階）ご利用の際の予約は、センター入口脇の予約表を引き続きご利用いただけますが、「奥」「ビュー」「フリー」の各欄を設けましたので、あらかじめ場所の指定にご協力ください。記入順/登録団体優先ですので、こちらもご了承ください。

4日		5日	
午前	午後	午前	午後
奥	奥	奥	奥
ビュー	ビュー	ビュー	ビュー
フリー	フリー	フリー	フリー

▲予約表の書式を変えました

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

■は休館日 開館時間 月・火・水・金/ 9:00-18:00 土・日/ 9:00-17:00

お問合せは 秋田県中央男女共同参画センター TEL 018(836)7853



ハーモニープラザだより

●新任の挨拶

秋田県あきた未来創造部次世代・女性活躍支援課 課長 糯田 正宏

秋田県あきた未来創造部次世代・女性活躍支援課長の糯田です。

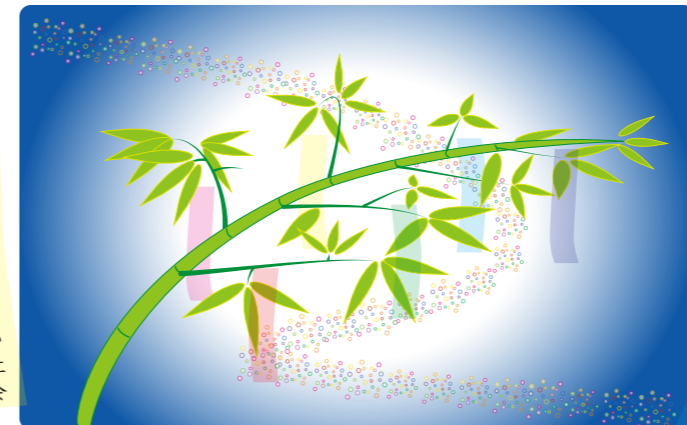
地域の皆様には、日頃より中央男女共同参画センターを御利用いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、先般、民間の研究会が発表した令和6年の「都道府県版ジェンダーギャップ指数」によりますと、本県は全国の中でも、教育、政治の各分野で低位となっております。男女間の格差是正を図るためには、仕事と家事・育児を両立できる環境の整備や固定的な性別役割分担意識の解消に向けた取組を、より一層進めていく必要があります。

一方で、3月に発表された「令和5年度労働条件等実態調査」の結果では、県内の民間事業所における課長相当職以上、係長相当職以上に占める女性の割合はいずれも過去最大となったほか、男性の育児休業取得率は13年連続で増加し、過去最大の32.6%となっております。また、「男は仕事、女は家庭」という固定的な性別役割意識も解消しつつあり、これまで男女共同参画センターを中心として実施してきた様々な取組が着実な成果となって現れております。

県では、こうした成果と課題を踏まえ、「新秋田元気創造プラン」や「第5次秋田県男女共同参画推進計画」に基づき、民間企業出身の丹治純子理事のもと、女性の活躍推進や仕事と家事・育児との両立支援に取り組んでいるところであります。具体的には、男性の家事・育児と仕事の両立を促進するためのセミナーや、女性の管理職やリーダーを育成するための研修会を開催することとしております。また、近年、全国各地で大規模災害が頻発化しておりますが、女性と男性が災害から受ける影響の違いなどに十分に配慮された災害対応を行う必要があることから、男女共同参画センターでは、地域の「防災・減災」に女性の視点を取り入れ、女性の参画を進めるための研修会を新たに企画しており、その準備を進めております。

このように、中央男女共同参画センターは、時代のニーズに合った社会づくりにおいて重要な役割を担えるよう、地域の中心的拠点として、県とともに各種事業に取り組んでまいりますので、皆様には引き続きセンターの御利用とともに、地域における更なる男女共同参画の推進へ向け、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



一人ひとりが生きやすい社会

ジェンダー平等

男女共同参画

●新任の挨拶

秋田県中央男女共同参画センター
センター長 谷 直子

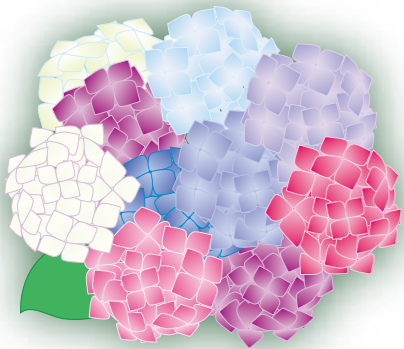
秋田県中央男女共同参画センターは 2009（平成 21）年より、「NPO法人いきいきF ネット秋田」が指定管理者として、性別にかかわらず一人ひとりの人権が尊重され、その人らしい生き方ができる男女共同参画社会の実現を目指し事業を行っております。一期5年の4期目の初年度を迎え、今年度で16年目になります。

昨年度の民間のシンクタンクの調査によると、秋田県の「地域の希望」のスコアが全国最下位、「寛容性」では全国46位でした。特に若い世代の女性が寛容性を低く評価しているということです。寛容性のある地域とは、同調圧力のない、異なる意見が受け入れられ、それぞれが能力を発揮し活躍できる場所であるということだと思います。

男女共同参画センターでは、伝統的な「男らしさ」「女らしさ」という枠組みの中でうまれる偏見や差別、不合理なルールに縛られず、一人ひとりが尊重され、誰もが安心して自分らしく働き、暮らせることなどについてセミナーを交えお伝えしてきました。人口の減少や少子化が著しい秋田では、これまで以上にこのような男女共同参画についてお伝えしていくための拠点施設として重要になってきていると感じています。

今年度は新たなスタッフ1名を加え10名の新体制になりました。「男性の悩み電話相談」事業が新たに加わり、企業の方々と連携を強め、皆様にご協力をいただきながらセンター業務を行ってまいります。これまで関わってくださった方々の男女共同参画社会実現への意思を引き継ぎ、身の引き締まる思いで新年度をスタートしました。

皆様のご指導ご協力に感謝申し上げますとともに、スタッフ一同どうぞよろしくお願いたします。



●新スタッフ紹介

新年度から入った佐藤二葉（ふたば）／性別移行中のトランスジェンダーです。経験した職業は飲食店のホールスタッフ、雑誌編集、占いとやや異色。ただいまフェミニズムの勉強中。性的マイノリティについての疑問は何でもお寄せください。



●LGBTQ 理解促進セミナー 事業報告

令和6年6月9日（日）、センター主催事業として LGBTQ 理解促進セミナー「わたしたちが紡ぐカラフルな未来」が開催されました。

朝ドラ「虎に翼」のジェンダー／セクシュアリティ考証を務める前川直哉氏（福島大学准教授）を講師に迎え、「多様な性と性的マイノリティ」の講演や、今将人氏（損保ジャパン株式会社 DEI 推進グループ）、真木証鷹氏（性と人権ネットワーク ESTO 代表）を交えた三者対談を、サテライト会場のハーモニープラザで視聴しました。講演後のアフタートークも盛り上がり、アライ（味方）であることや、知識を深めることの大切さを共有できました。



自分を紹介する時の仕方や、今まで分からなかった用語が分かって、参加して良かった。当事者が参加している会や日頃から無意識な言葉を発しないようにしなければと思った。

性的マイノリティについて知ることができて良かった。

「人間の数だけ性別がある」というワードが特に心に残っています。大事なことは性別に関係なく人と人が心を通わせ助け合う世の中を作っていくこと。自分なりにどのような社会、職場、家族、人間関係が過ごしやすいかと考えさせられました。

初めて耳にする言葉が多かったけれど、自分なりに理解するよう努めたいと思いました。

誰もが誰かのアライであろうという言葉が印象的でした。

概要をまとめた動画をホームページに掲載するなど、いつでも誰でも視聴できるよう情報アクセスを良くすれば、学ぶ機会が増えるのでは。

アライとして学び続ける必要性と、性別の多様さ、また職場での違和感やおかしさに気付くことができた。アライはアライ同士でケアする必要があるということもためになった。

参加者アンケートより

●令和6年度 秋田県男女共同参画推進月間事業

テーマ「ジェンダー平等 これまでも そしてこれからも」

6/15 ~ 6/30 開催中!

令和6年度秋田県男女共同参画推進月間事業のオープニングイベントとして、6月15日（土）朝ドラ「虎に翼」を語る会が開催されました。ドラマを見ている人、見ていない人、語りた人、聞きたい人、幅広い年齢層のさまざまな背景を持つ方々が参加し、2時間、男女共同参画社会やジェンダー平等の視点で語り合いました。米津玄師さんが歌う主題歌「さよならまたいつか！」をフルで聴き、リズム体操をした後、ドラマで気になったシーンや、共感を得たシーン、それにまつわる自身の体験談、知っておきたい知識やキーワードといったことが語られ、大事なジェンダー平等の視点への気づきを得ました。男女共同参画社会実現のためには「他者の話をちゃんと聞き、自分の意見も最後まで言える環境があるといい」「安心安全な場所があってほしい」等の意見が聞かれ、スタッフも大いに参考になったところです。また「是非、第2回、第3回を開催してほしい!」といった声もありました。次回開催は未定ですが、「虎に翼」に限らず、様々な人達に語る機会やきっかけを提供し続けたいと思っています。

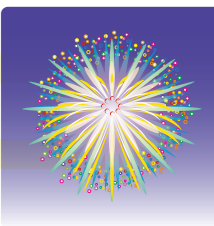


秋田市提供の男女共生パネル展や、リプロダクティブヘルス・ライツについて考えるメッセージ展、センターの15年を振り返る企画展等は、6月30日（日）までハーモニープラザで行われています。

男女共同参画社会やジェンダー平等に関するご意見は、いつでもお寄せください!

●令和6年度事業のご案内

- ・6月29日（土） ハーモニーフェスタ 仙北市・クリオン
- ・7月28日（日） 男性家事・整理収納講座 秋田市・ハーモニープラザ（サテライト会場）
- ・8月4日（日） 働く男性の生き方講座 潟上市・昭和館（サテライト会場）
- ・8月20日（火） 女性のキャリアと健康について 場所未定／サテライト会場
- ・9月 男女共同参画＆多様な視点で災害に備える 八郎潟町・はちパル
- ・10月10日（木） あぎたの男女共同参画連携会議 秋田市・アトリオン多目的ホール
- ・10月20日（日） ハーモニープラザまつり 秋田市・アトリオン多目的ホール



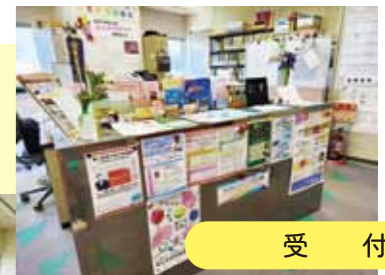
●登録団体活動紹介

利用登録団体の秋田プライドマーチ実行委員会が去る令和6年5月18日（土）に「秋田プライドマーチ」を開催しました。テーマを「ここにいるよ」で、3回目となった今回は、雲一つない快晴となり、県内外から約200名が参加。にぎわい広場を午後2時30分スタートし、約45分かけて行進しました。沿道の方々も手を振って応え、参加者は口々に「歩きやすいパレードだった」「ここにいっていいんだと思えた」等と感想を述べました。



写真提供：秋田プライドマーチ実行委員会

室内レイアウト変更しました♥



受付



フリースペース

★利用登録団体の活動紹介を随時していきます。

